



自衛隊栃木地方協力本部

第68回雀宮納涼盆踊り大会で広報展を実施！ ～自衛隊で夏の思い出を！～



夕暮れの広報ブースの様子



缶バッジ作成の様子



募集説明の様子



来賓として参加した地本部長（右）



賑わう盆踊り会場

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 松田 桃子（陸佐））は8月5日（火）、宇都宮駐屯地で実施された第68回雀宮納涼盆踊り大会において広報展を実施した。

本盆踊り大会は、宇都宮駐屯地を一般開放して実施され、当日は39度を記録する猛暑となったが、家族連れを中心に多くの来場者で賑わった。会場では屋台やキッチンカーが立ち並ぶ中、盆踊りが実施されるとともに、フィナーレとして打ち上げ花火が行われ、夏の思い出作りにふさわしい一日となった。

地本のブースでは自衛隊缶バッジや階級章の展示をはじめ、自衛官募集コーナーなどを設け、多くの来場者が訪れた。写真を撮っていた来場者は、「自衛隊の基地の中に入れるので、毎年楽しみにしています。暑くて大変ですが、これからもがんばってください」と話してくれた。

栃木地本は「今後も、駐屯地と連携を密にし、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



盆踊り大会のフィナーレには、花火が打ち上げられた。